

ローズリー資源が考える 2030 年までの目標



- ①貧困 シングルマザー、障がい者等が働きやすい環境を作り雇用を行います。
- ②飢餓 食品廃棄物の削減に努めます。
- ③保健 従業員の健康診断など元気な会社づくりをします。
- ④教育 ごみの授業など小学校向けに出前授業を行います。
- ⑤ジェンダー LGBT、男女、障がい者、国籍など問わず楽しく働ける環境を作っています。
- ⑦エネルギー RE100 を目指します。
- ⑨イノベーション ごみから資源を生み出す提案を行います。
- ⑩都市 きれいな街づくりに貢献します。
- ⑫生産・消費 ごみの削減、分別の提案を行います。
- ⑬気候変動 カーボンニュートラル燃料の生産を行います。二酸化炭素の削減に寄与します。
- ⑭海洋資源 海洋プラスチック削減に努めます。
- ⑮陸上資源 プラスチック、金属、木チップなど再生資源を作ります。
- ⑰パートナー 同業者異業者を問わず多くのパートナーと展開していきます。

環境の取り組み

ローズリー資源は ISO14001 認証取得しています。
素材リサイクルを通し、循環型社会の構築に貢献します。



環境への取り組みについて
くわしくはこちらから

経営理念

私たちは、資源循環をもって
新しい価値を創造する企業を目指します。

私たちは、環境保全を通じ
豊かな社会づくりに貢献します。

私たちは、共に学び成長し
希望に満ち溢れる集団を目指します。



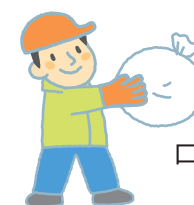
〒030-0955 青森県青森市大字駒込字深沢 5-303

定休日 | 日曜日・第4土曜日
電話受付 | 8:00～17:00
電話 | 017-744-0575
ファクス | 017-744-0579
E-mail | info@rozure.com



ローズリー資源は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

循環型社会のゴールを目指す。



ローズリー資源のサステナブルゴールは、循環型社会をつくることです。



「資源循環をもって新しい価値を創造する企業」を経営理念に、 環境問題に関わる様々なソリューション及びサービスを提供します。

私たちの日常生活や産業活動の結果、避けて通る事が出来ないのが廃棄物です。

これをリサイクルして、もう一度、バラの花のように美しく、価値ある資源として活用したい。
こんな思いを込めて社名を定めました。

日本は2050年温室効果ガス80%を目指しています。これは、エネルギー問題であると同時にプラスチックなどの地下資源を大量消費することが難しくなることを意味しています。

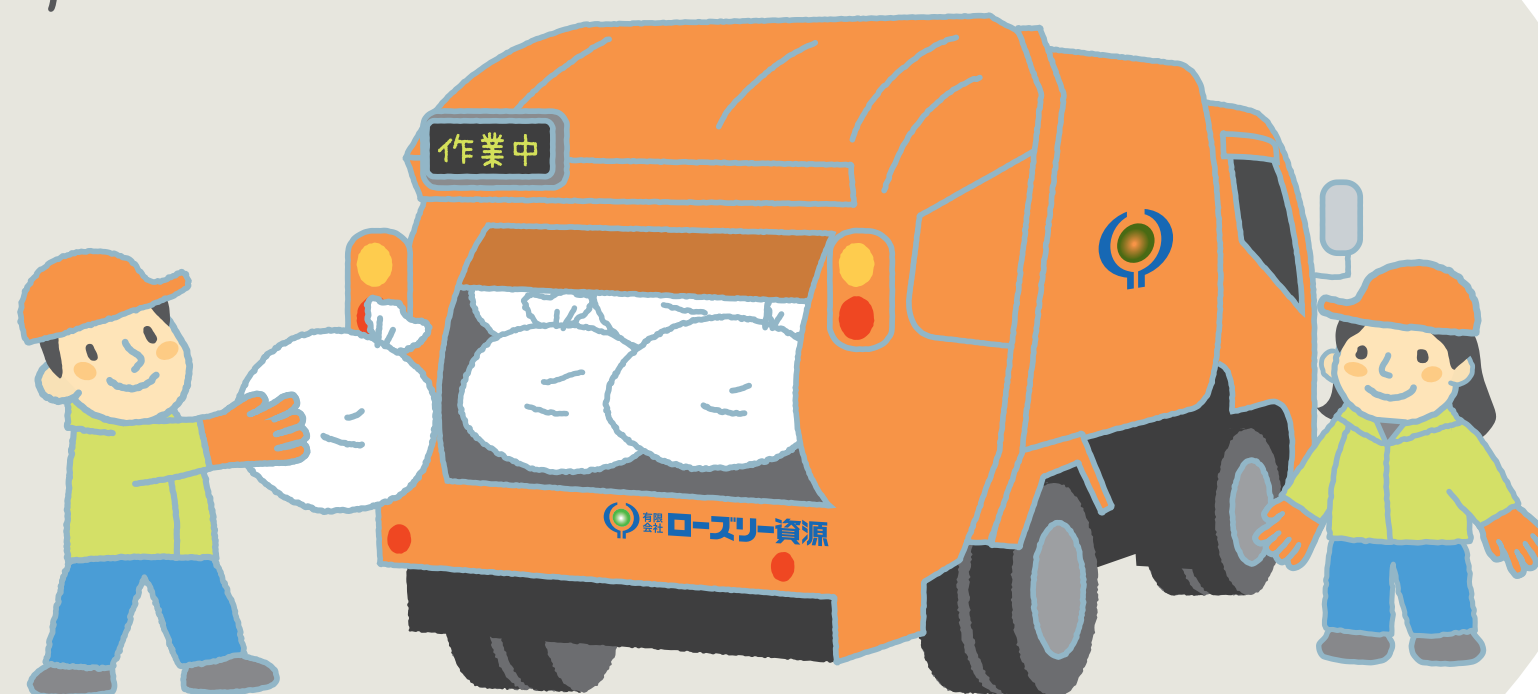
私たちは資源循環の担い手として、循環型社会の構築に貢献できるよう努めていきます。

私たちのサステナブルゴールは、
循環型社会をつくることです。



代表取締役 田中桂子

リサイクル率 100% をめざして



会社概要

社名 | 有限会社 ローズリー資源
設立 | 平成8年9月5日
所在地 | 〒030-0955
青森県青森市大字駒込字深沢 5-303
代表取締役 | 田中桂子
資本金 | ￥12,500,000
事業内容 |

- ・産業廃棄物処分
(剥離、切断、破碎、圧縮等の中間処理)
- ・産業廃棄物収集運搬
(積替え保管有り)
- ・一般廃棄物事業系不燃及び可燃ごみの収集運搬
- ・電気機器等の収集運搬及び解体・分別

許可品目

青森市の一般廃棄物収集運搬業をはじめ、青森市の産業廃棄物処分量、青森県、岩手県、秋田県の産業廃棄物収集運搬業を中心に取得しています。

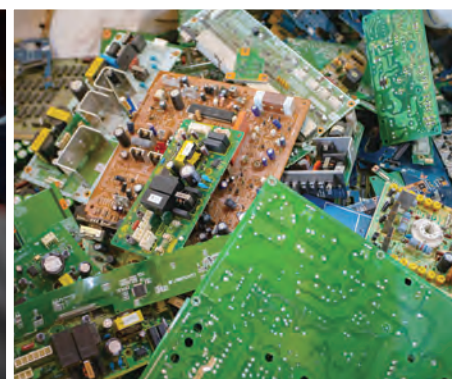
許可品目について
くわしくはこちらから



プラスチック出荷待ち製品



電子機器の手解体



電子基板



発泡スチロール溶解作業



発泡スチロールインドット



空き缶圧縮



木くず破碎